

<参考> レベル1 津波対策の施設整備による減災効果 15 富士市

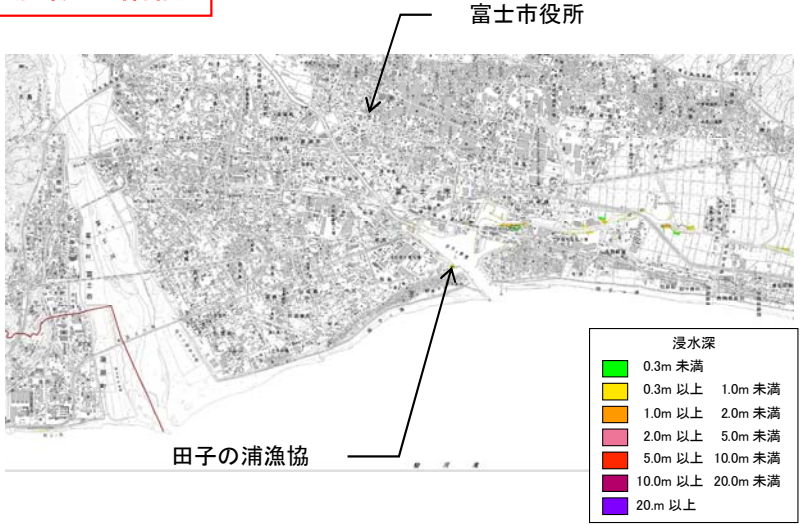
レベル1 津波来襲時

津波浸水想定と比較

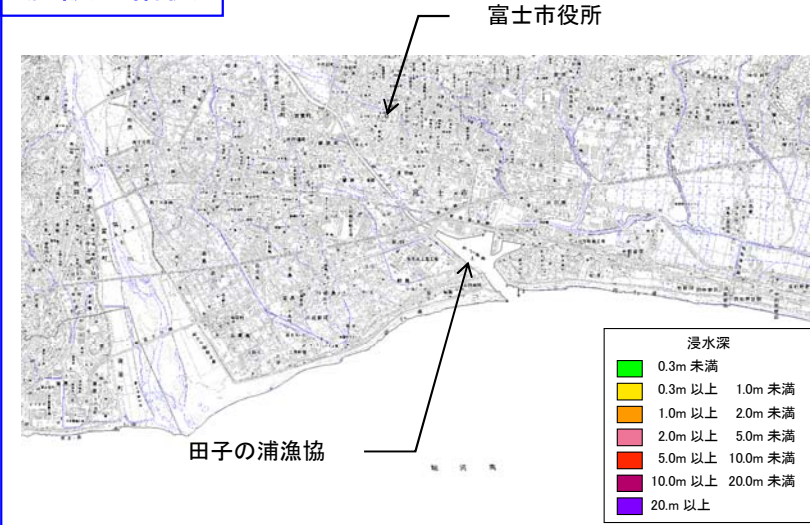
【浸水面積が最大となるL1津波】
静岡県独自モデル 5地震総合

減災効果

施設整備前



施設整備後



①富士市全域における減災効果

単位: km²

浸水深	整備前	整備後	増減
1m未満	0.2	0.0	-0.2
1m以上 2m未満	0.2	0.0	-0.2
2m以上 5m未満	0.0	0.0	0.0
5m以上 10m未満	0.0	0.0	0.0
10m以上	0.0	0.0	0.0
合計	0.4	0.0	-0.4

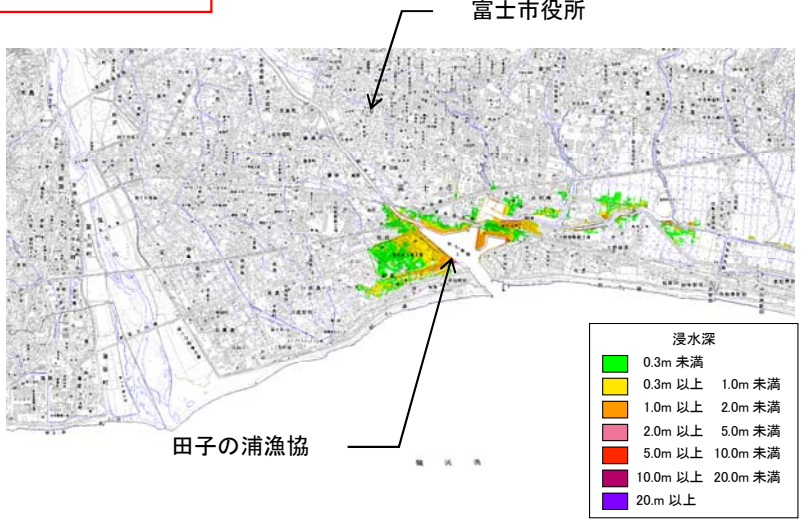
レベル2 津波来襲時

津波浸水想定と比較

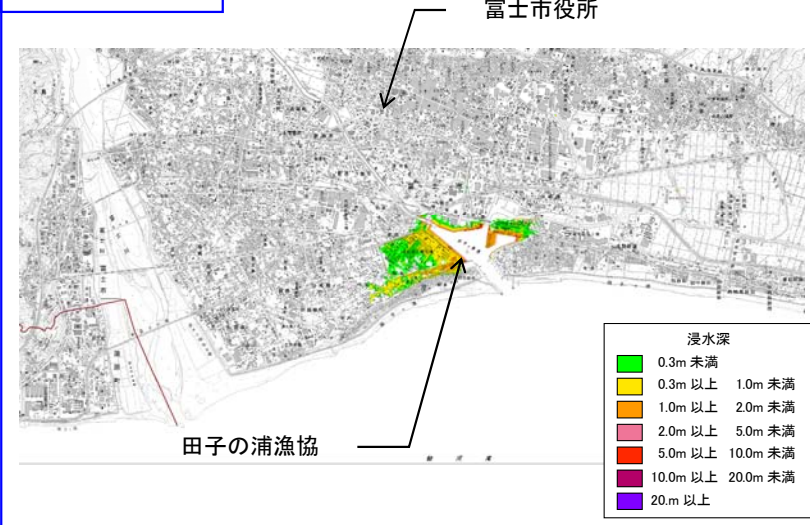
【浸水面積が最大となるL2津波】
内閣府(2012)南海トラフ巨大地震モデル(ケース⑧)

減災効果

施設整備前



施設整備後



①富士市全域における減災効果

単位: km²

浸水深	整備前	整備後	増減
1m未満	1.7	1.0	-0.7
1m以上 2m未満	0.4	0.2	-0.2
2m以上 5m未満	0.3	0.0	-0.3
5m以上 10m未満	0.0	0.0	0.0
10m以上	0.0	0.0	0.0
合計	2.4	1.2	-1.2

②田子の浦漁業協同組合における減災効果

最大浸水深の増減			津波到達時間の遅れ		
整備前	整備後	増減	整備前	整備後	遅れ
2.2m	2.2m	0.0m	10分	14分	4分

※本資料は、レベル1津波対策施設の高さが津波来襲時においても維持され、その効果が最大限発揮された場合の評価を静岡県が独自に行ったものであり、今後、国土交通省等から新たな知見が示された場合には、必要に応じて見直しを行います。(本資料の活用には留意事項をご確認ください。)

この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図25000(地図画像)を複製したものである。(承認番号 平28情複、第1438号)

<参考> レベル1 津波対策の施設整備による減災効果 16 沼津市 (1/2)

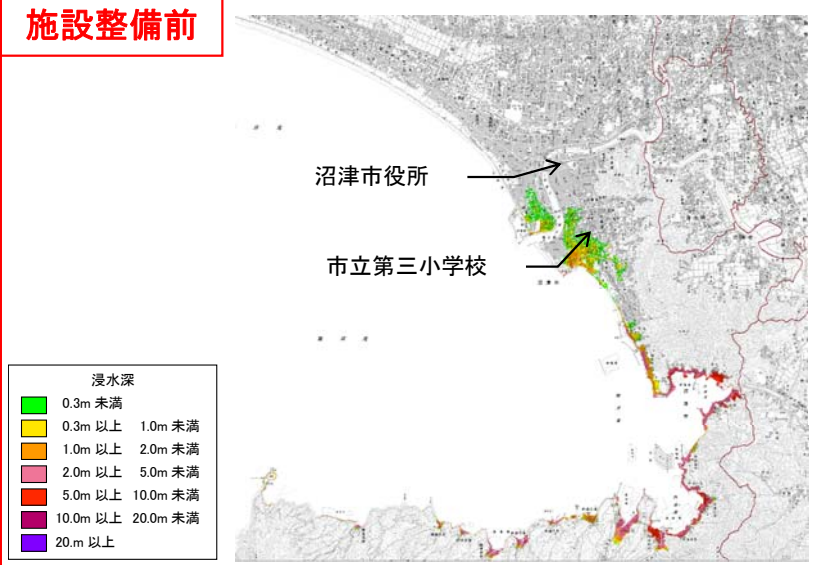
レベル1 津波来襲時

津波浸水想定と比較

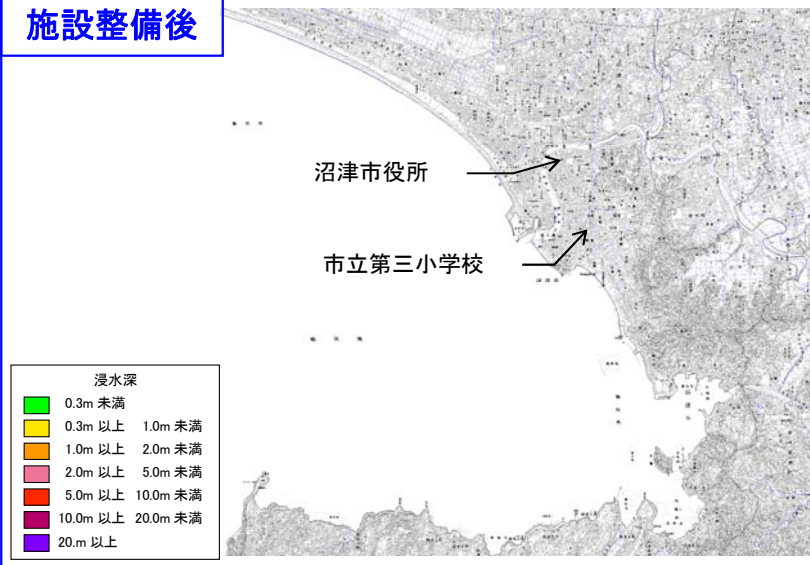
【浸水面積が最大となるL1津波】
静岡県独自モデル 5地震総合

減災効果

施設整備前



施設整備後



① 沼津市全域における減災効果

単位: km²

浸水深	整備前	整備後	増減
1m未満	1.5	0.0	-1.5
1m以上 2m未満	0.8	0.0	-0.8
2m以上 5m未満	1.4	0.0	-1.4
5m以上 10m未満	0.2	0.0	-0.2
10m以上	0.0	0.0	0.0
合計	3.9	0.0	-3.9

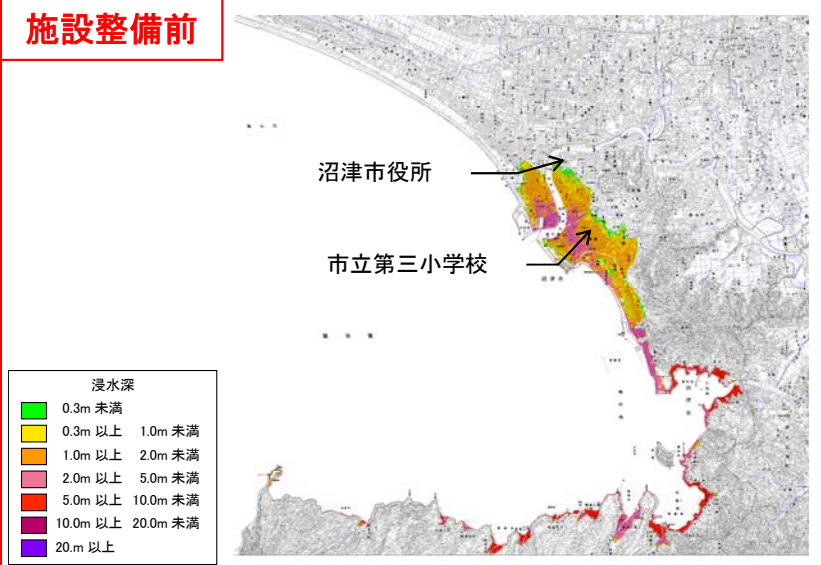
レベル2 津波来襲時

津波浸水想定と比較

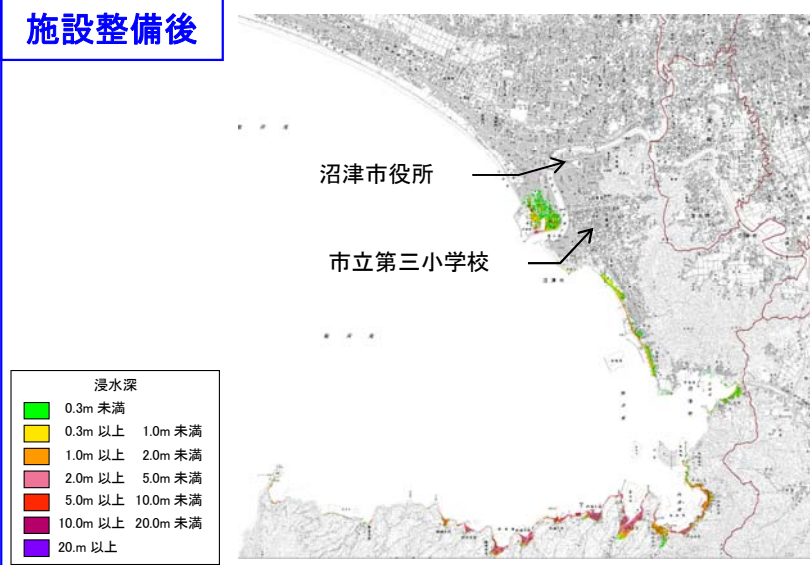
【浸水面積が最大となるL2津波】
内閣府 (2012) 南海トラフ巨大地震モデル (ケース⑧)

減災効果

施設整備前



施設整備後



① 沼津市全域における減災効果

単位: km²

浸水深	整備前	整備後	増減
1m未満	1.7	0.9	-0.8
1m以上 2m未満	2.4	0.3	-2.1
2m以上 5m未満	2.7	0.4	-2.3
5m以上 10m未満	0.8	0.1	-0.7
10m以上	0.0	0.0	0.0
合計	7.6	1.6	-6.0

② 市立第三小学校における減災効果

最大浸水深の増減			津波到達時間の遅れ		
整備前	整備後	増減	整備前	整備後	遅れ
2.0m	浸水無	解消	21分	浸水無	解消

※本資料は、レベル1津波対策施設の高さが津波来襲時においても維持され、その効果が最大限発揮された場合の評価を静岡県が独自に行ったものであり、今後、国土交通省等から新たな知見が示された場合には、必要に応じて見直しを行います。(本資料の活用には留意事項をご確認ください。)

この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図25000(地図画像)を複製したものである。(承認番号 平28情複、第1438号)

<参考> レベル1 津波対策の施設整備による減災効果 16 沼津市 (2/2)

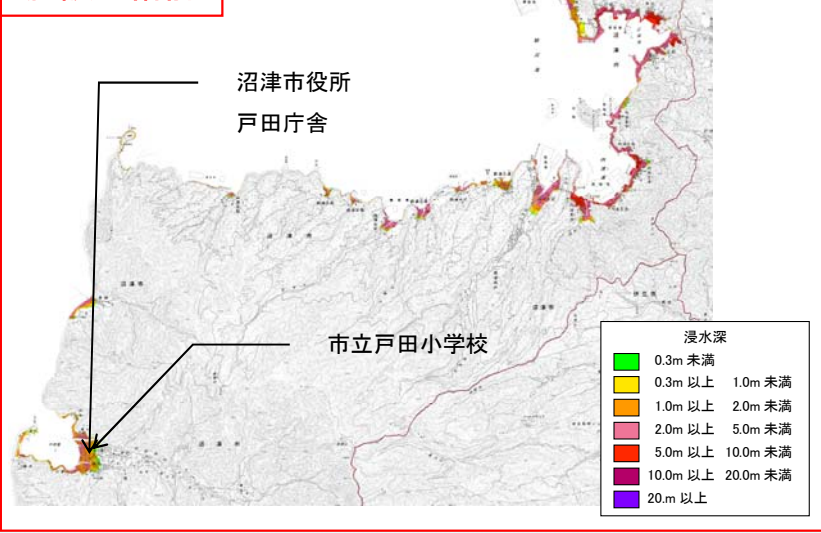
レベル1 津波来襲時

津波浸水想定と比較

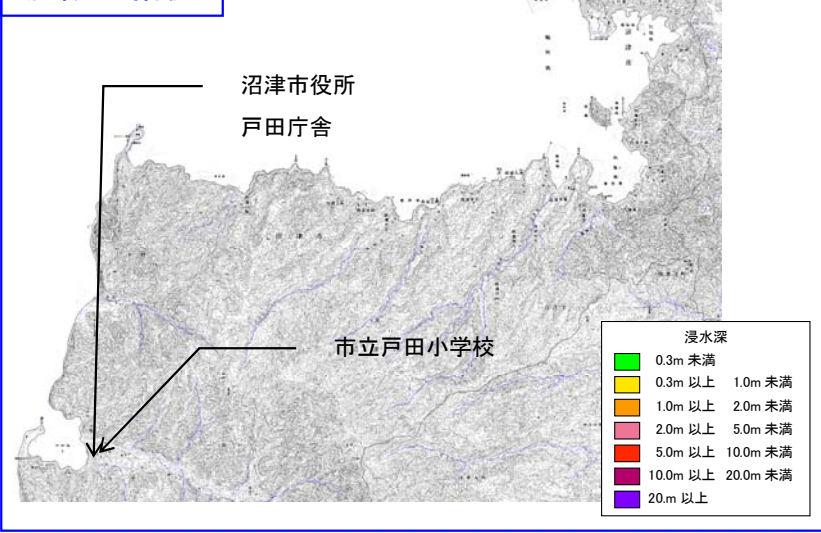
【浸水面積が最大となるL1津波】
静岡県独自モデル 5地震総合

減災効果

施設整備前



施設整備後



① 沼津市全域における減災効果

単位: km²

浸水深	整備前	整備後	増減
1m未満	1.5	0.0	-1.5
1m以上 2m未満	0.8	0.0	-0.8
2m以上 5m未満	1.4	0.0	-1.4
5m以上 10m未満	0.2	0.0	-0.2
10m以上	0.0	0.0	0.0
合計	3.9	0.0	-3.9

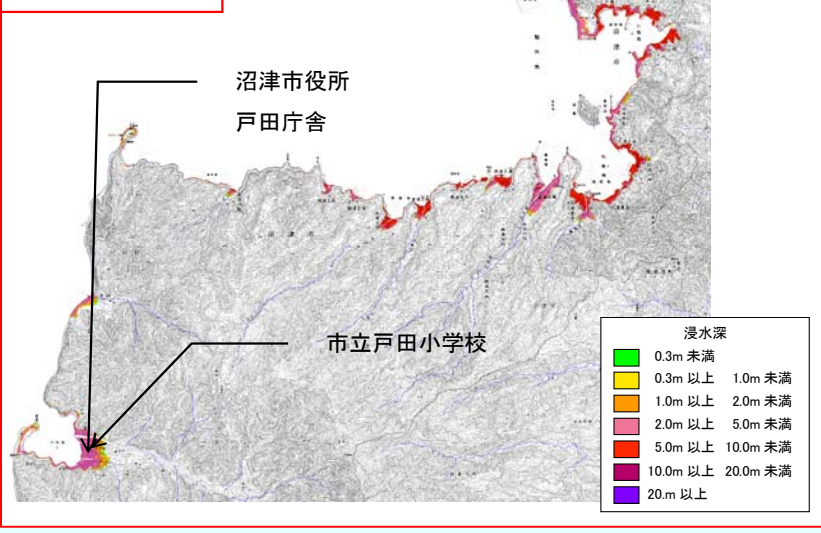
レベル2 津波来襲時

津波浸水想定と比較

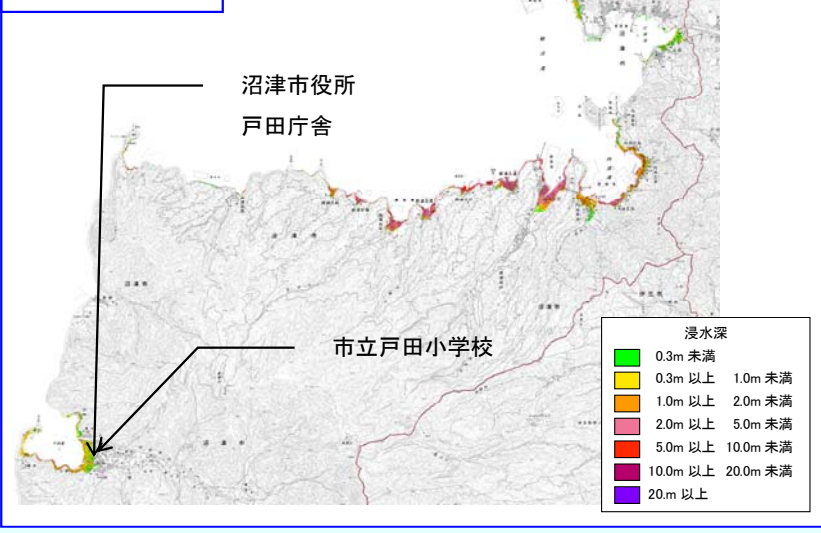
【浸水面積が最大となるL2津波】
内閣府(2012)南海トラフ巨大地震モデル(ケース⑧)

減災効果

施設整備前



施設整備後



① 沼津市全域における減災効果

単位: km²

浸水深	整備前	整備後	増減
1m未満	1.7	0.9	-0.8
1m以上 2m未満	2.4	0.3	-2.1
2m以上 5m未満	2.7	0.4	-2.3
5m以上 10m未満	0.8	0.1	-0.7
10m以上	0.0	0.0	0.0
合計	7.6	1.6	-6.0

② 市立戸田小学校における減災効果

最大浸水深の増減			津波到達時間の遅れ		
整備前	整備後	増減	整備前	整備後	遅れ
3.5m	浸水無	解消	7分	浸水無	解消

※本資料は、レベル1津波対策施設の高さが津波来襲時においても維持され、その効果が最大限発揮された場合の評価を静岡県が独自に行ったものであり、今後、国土交通省等から新たな知見が示された場合には、必要に応じて見直しを行います。(本資料の活用には留意事項をご確認ください。)

この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図25000(地図画像)を複製したものである。(承認番号 平28情複、第1438号)

<参考> レベル1 津波対策の施設整備による減災効果 17 伊豆市

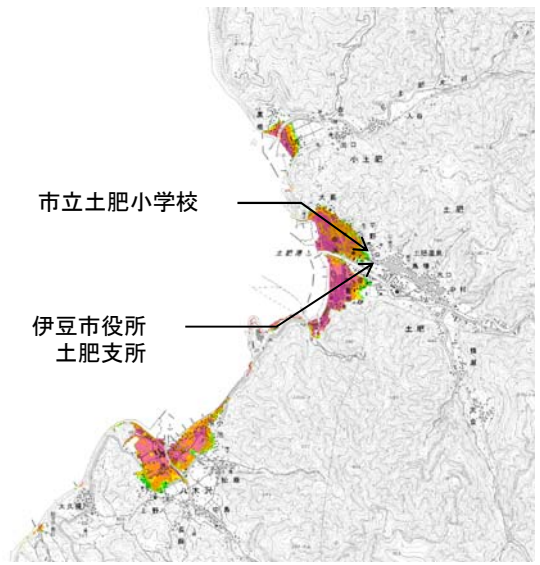
レベル1 津波来襲時

津波浸水想定と比較

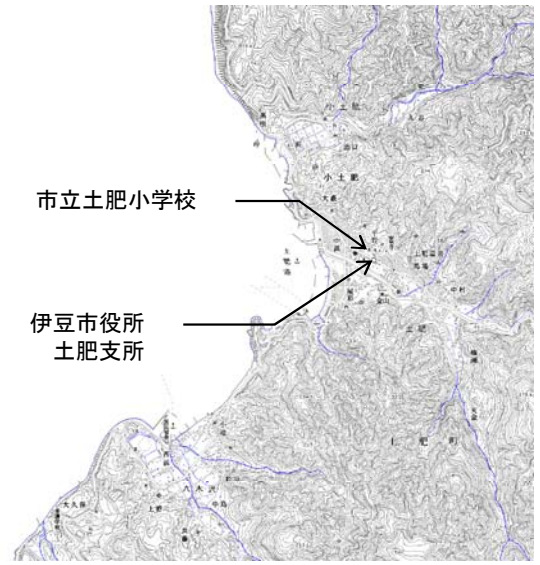
【浸水面積が最大となるL1津波】
静岡県独自モデル 5地震総合

減災効果

施設整備前



施設整備後



①伊豆市全域における減災効果

単位: km²

浸水深	整備前	整備後	増減
1m未満	0.2	0.0	-0.2
1m以上 2m未満	0.2	0.0	-0.2
2m以上 5m未満	0.5	0.0	-0.5
5m以上 10m未満	0.0	0.0	0.0
10m以上	0.0	0.0	0.0
合計	0.9	0.0	-0.9

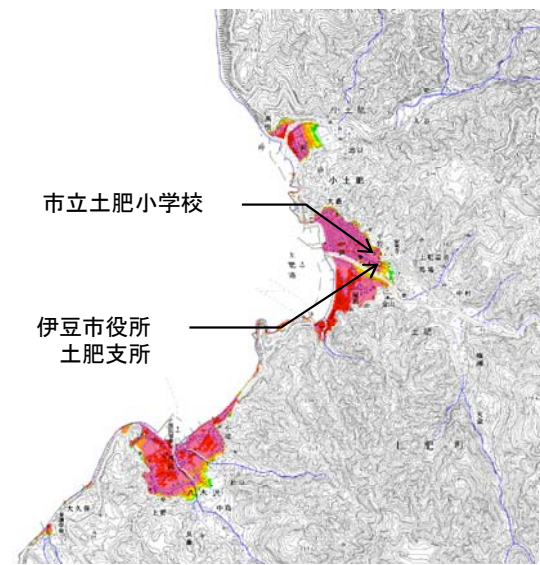
レベル2 津波来襲時

津波浸水想定と比較

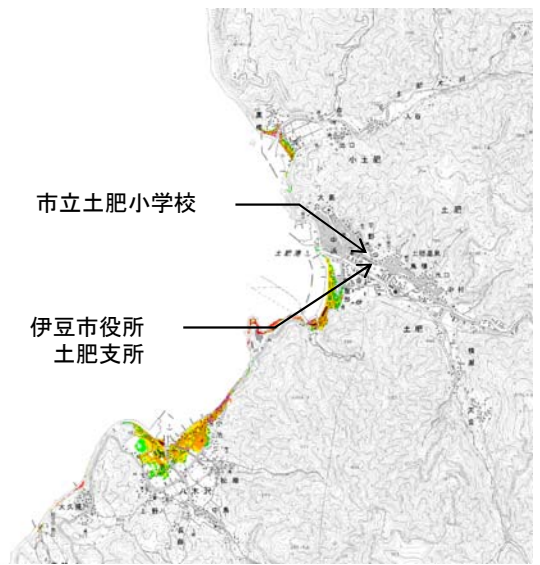
【浸水面積が最大となるL2津波】
内閣府(2012)南海トラフ巨大地震モデル(ケース⑧)

減災効果

施設整備前



施設整備後



①伊豆市全域における減災効果

単位: km²

浸水深	整備前	整備後	増減
1m未満	0.1	0.2	0.1
1m以上 2m未満	0.1	0.1	0.0
2m以上 5m未満	0.7	0.0	-0.7
5m以上 10m未満	0.3	0.0	-0.3
10m以上	0.0	0.0	0.0
合計	1.2	0.3	-0.9

②市立土肥小学校における減災効果

最大浸水深の増減			津波到達時間の遅れ		
整備前	整備後	増減	整備前	整備後	遅れ
2.2m	浸水無	解消	9分	浸水無	解消

※本資料は、レベル1津波対策施設の高さが津波来襲時においても維持され、その効果が最大限発揮された場合の評価を静岡県が独自に行ったものであり、今後、国土交通省等から新たな知見が示された場合には、必要に応じて見直しを行います。(本資料の活用には留意事項をご確認ください。)

この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図25000(地図画像)を複製したものである。(承認番号 平28情複、第1438号)

<参考> レベル1 津波対策の施設整備による減災効果 18 西伊豆町

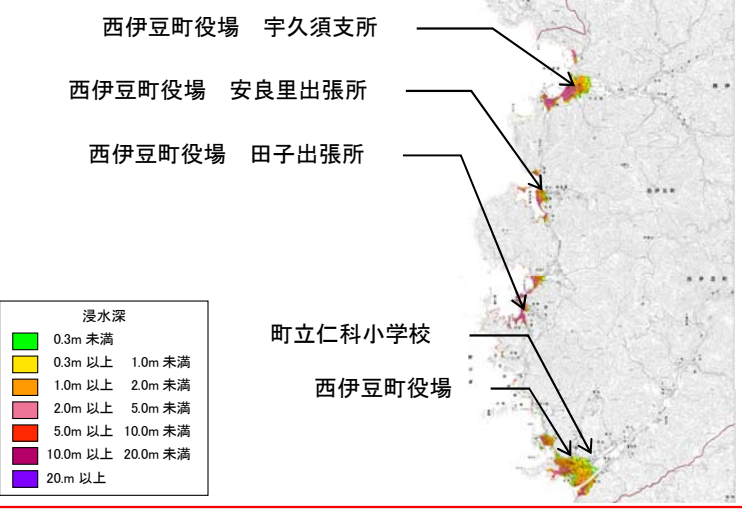
レベル1 津波来襲時

津波浸水想定と比較

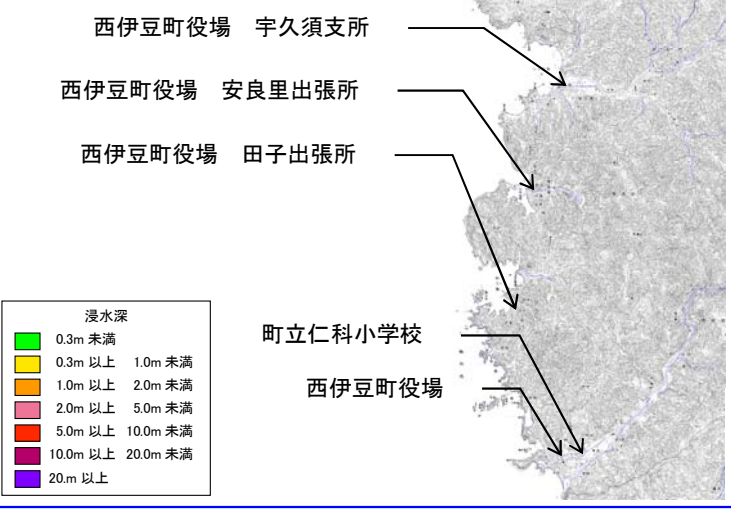
【浸水面積が最大となるL1津波】
静岡県独自モデル 5地震総合

減災効果

施設整備前



施設整備後



①西伊豆町全域における減災効果

単位: km²

浸水深	整備前	整備後	増減
1m未満	0.4	0.0	-0.4
1m以上 2m未満	0.5	0.0	-0.5
2m以上 5m未満	0.6	0.0	-0.6
5m以上 10m未満	0.1	0.0	-0.1
10m以上	0.0	0.0	0.0
合計	1.6	0.0	-1.6

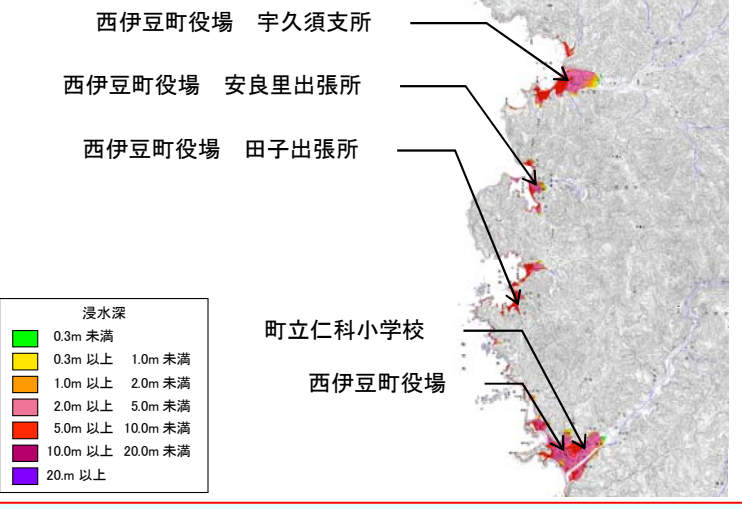
レベル2 津波来襲時

津波浸水想定と比較

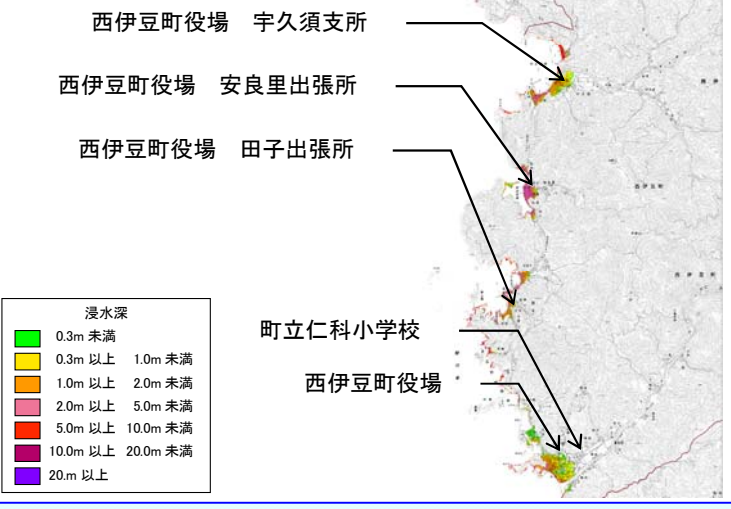
【浸水面積が最大となるL2津波】
内閣府(2012)南海トラフ巨大地震モデル(ケース⑥)

減災効果

施設整備前



施設整備後



①西伊豆町全域における減災効果

単位: km²

浸水深	整備前	整備後	増減
1m未満	0.2	0.5	0.3
1m以上 2m未満	0.2	0.3	0.1
2m以上 5m未満	1.2	0.3	-0.9
5m以上 10m未満	0.9	0.1	-0.8
10m以上	0.0	0.0	0.0
合計	2.5	1.1	-1.4

②町立仁科小学校における減災効果

最大浸水深の増減	津波到達時間の遅れ
整備前 3.7m	整備前 10分
整備後 浸水無	整備後 浸水無
増減 解消	遅れ 解消

※本資料は、レベル1津波対策施設の高さが津波来襲時においても維持され、その効果が最大限発揮された場合の評価を静岡県が独自に行ったものであり、今後、国土交通省等から新たな知見が示された場合には、必要に応じて見直しを行います。(本資料の活用には留意事項をご確認ください。)

この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図25000(地図画像)を複製したものである。(承認番号 平28情複、第1438号)

<参考> レベル1 津波対策の施設整備による減災効果 19 松崎町

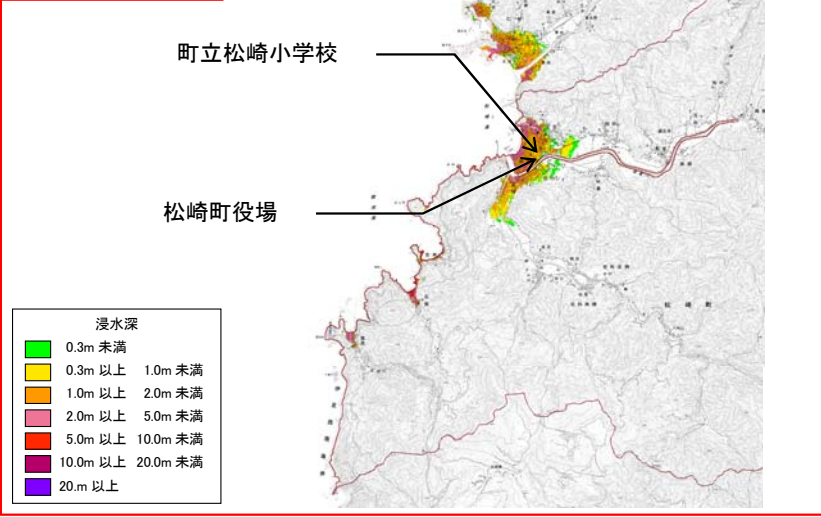
レベル1 津波来襲時

津波浸水想定と比較

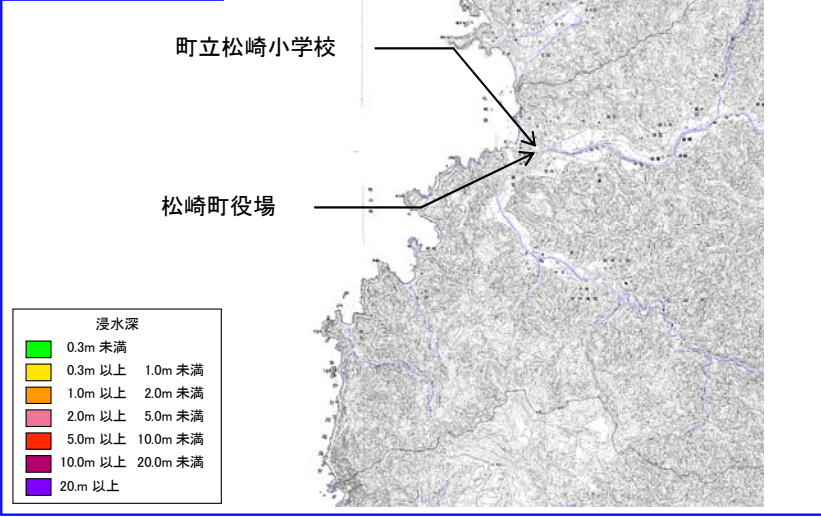
【浸水面積が最大となるL1津波】
静岡県独自モデル 5地震総合

減災効果

施設整備前



施設整備後



①松崎町全域における減災効果

単位: km²

浸水深	整備前	整備後	増減
1m未満	0.4	0.0	-0.4
1m以上 2m未満	0.4	0.0	-0.4
2m以上 5m未満	0.3	0.0	-0.3
5m以上 10m未満	0.1	0.0	-0.1
10m以上	0.0	0.0	0.0
合計	1.2	0.0	-1.2

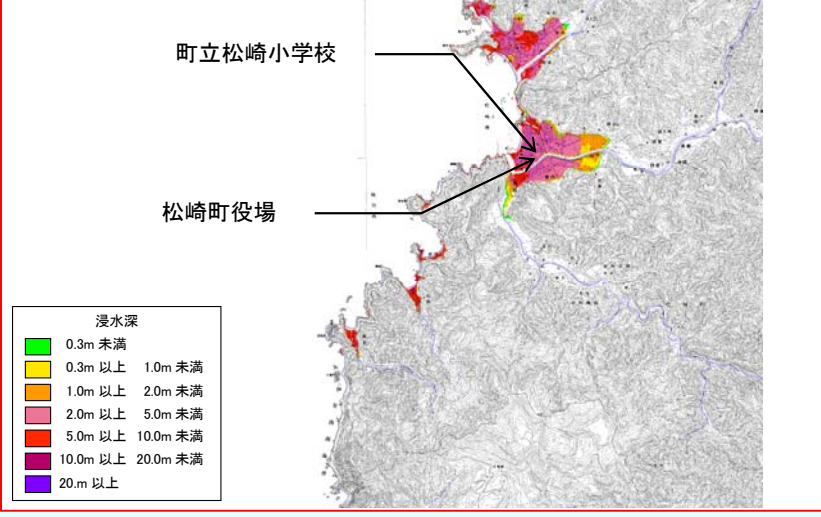
レベル2 津波来襲時

津波浸水想定と比較

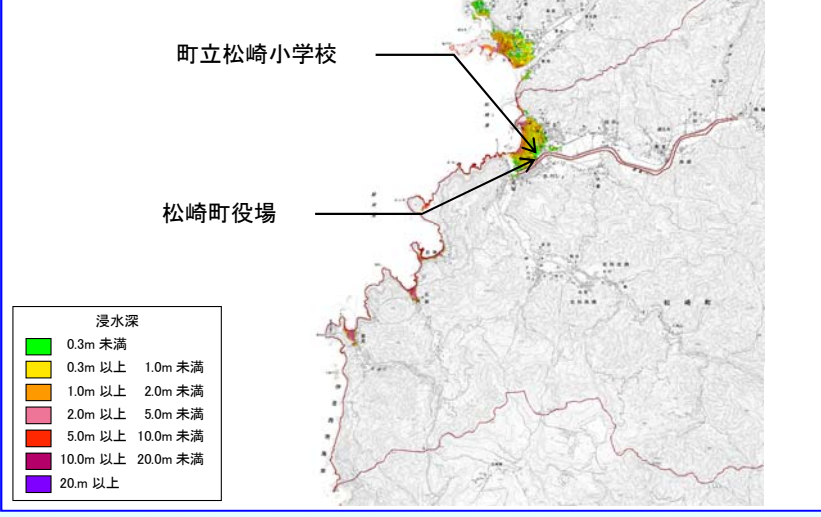
【浸水面積が最大となるL2津波】
内閣府(2012)南海トラフ巨大地震モデル(ケース⑥)

減災効果

施設整備前



施設整備後



①松崎町全域における減災効果

単位: km²

浸水深	整備前	整備後	増減
1m未満	0.2	0.3	0.1
1m以上 2m未満	0.2	0.1	-0.1
2m以上 5m未満	0.9	0.1	-0.8
5m以上 10m未満	0.4	0.0	-0.4
10m以上	0.1	0.0	-0.1
合計	1.8	0.5	-1.3

②町立松崎小学校における減災効果

最大浸水深の増減			津波到達時間の遅れ		
整備前	整備後	増減	整備前	整備後	遅れ
3.6m	0.2m	-3.4m	8分	9分	1分

※本資料は、レベル1津波対策施設の高さが津波来襲時においても維持され、その効果が最大限発揮された場合の評価を静岡県が独自に行ったものであり、今後、国土交通省等から新たな知見が示された場合には、必要に応じて見直しを行います。(本資料の活用には留意事項をご確認ください。)

この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図25000(地図画像)を複製したものである。(承認番号 平28情複、第1438号)

<参考> レベル1 津波対策の施設整備による減災効果 20 南伊豆町

レベル1 津波来襲時

津波浸水想定と比較

【浸水面積が最大となるL1津波】
静岡県独自モデル 5地震総合

減災効果

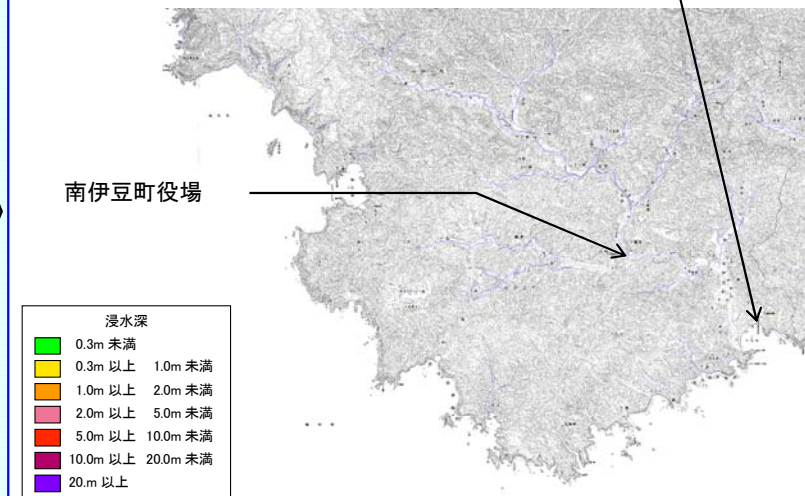
施設整備前

休暇村南伊豆



施設整備後

休暇村南伊豆



①南伊豆町全域における減災効果

単位: km²

浸水深	整備前	整備後	増減
1m未満	0.5	0.0	-0.5
1m以上 2m未満	0.2	0.0	-0.2
2m以上 5m未満	0.4	0.0	-0.4
5m以上 10m未満	0.4	0.0	-0.4
10m以上	0.0	0.0	0.0
合計	1.5	0.0	-1.5

レベル2 津波来襲時

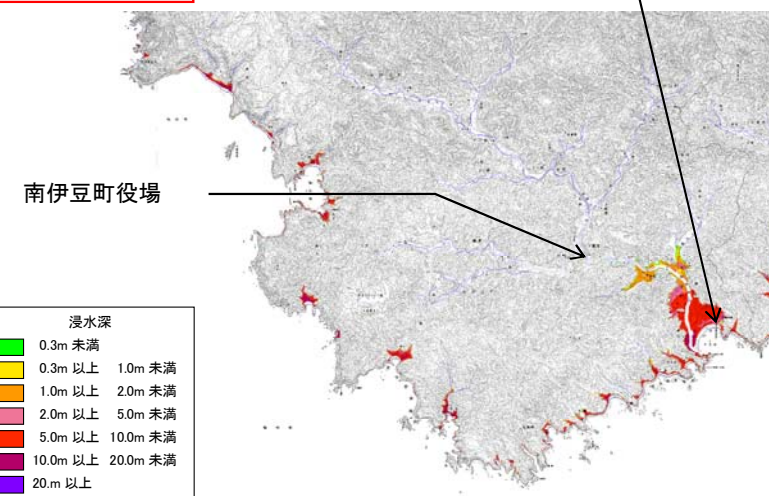
津波浸水想定と比較

【浸水面積が最大となるL2津波】
内閣府(2012)南海トラフ巨大地震モデル(ケース⑧)

減災効果

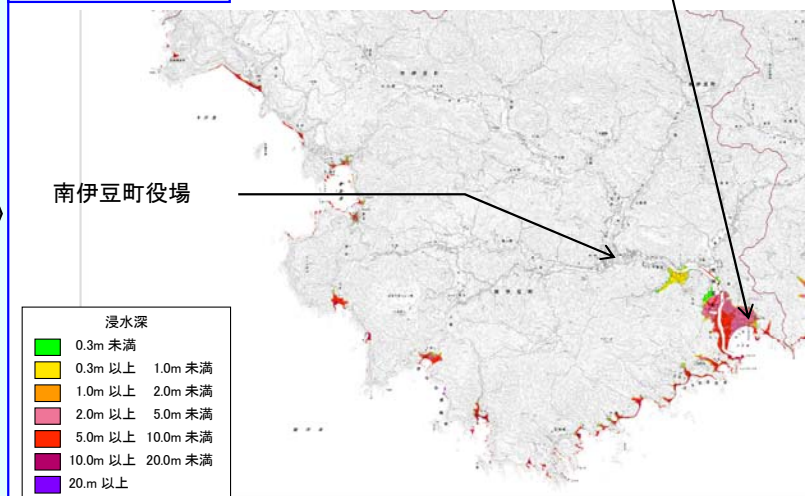
施設整備前

休暇村南伊豆



施設整備後

休暇村南伊豆



①南伊豆町全域における減災効果

単位: km²

浸水深	整備前	整備後	増減
1m未満	0.3	0.3	0.0
1m以上 2m未満	0.4	0.1	-0.3
2m以上 5m未満	0.6	0.8	0.2
5m以上 10m未満	1.3	0.6	-0.7
10m以上	0.8	0.1	-0.7
合計	3.4	2.0	-1.4

②休暇村南伊豆における減災効果

最大浸水深の増減 津波到達時間の遅れ

整備前	整備後	増減	整備前	整備後	遅れ
4.1m	2.3m	-1.8m	15分	15分	0分

※本資料は、レベル1津波対策施設の高さが津波来襲時においても維持され、その効果が最大限発揮された場合の評価を静岡県が独自に行ったものであり、今後、国土交通省等から新たな知見が示された場合には、必要に応じて見直しを行います。(本資料の活用には留意事項をご確認ください。)

この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図25000(地図画像)を複製したものである。(承認番号 平28情複、第1438号)

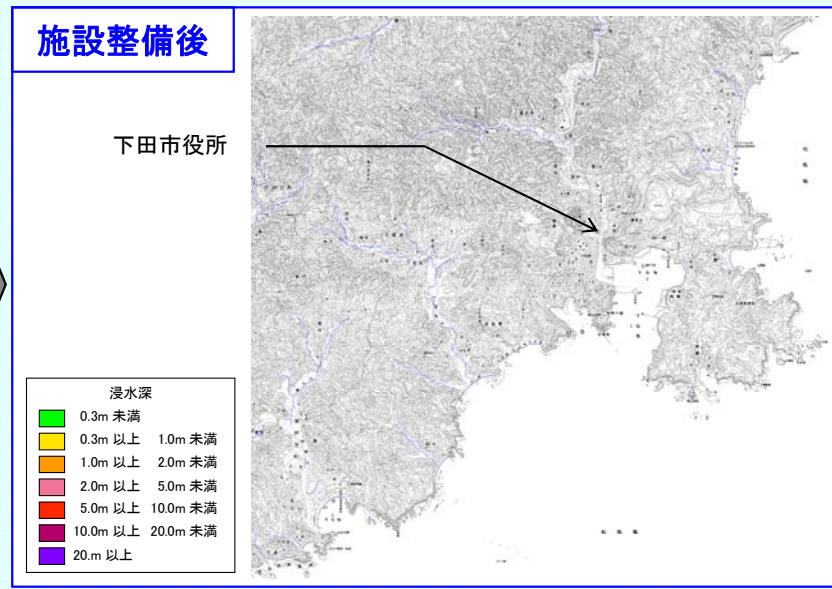
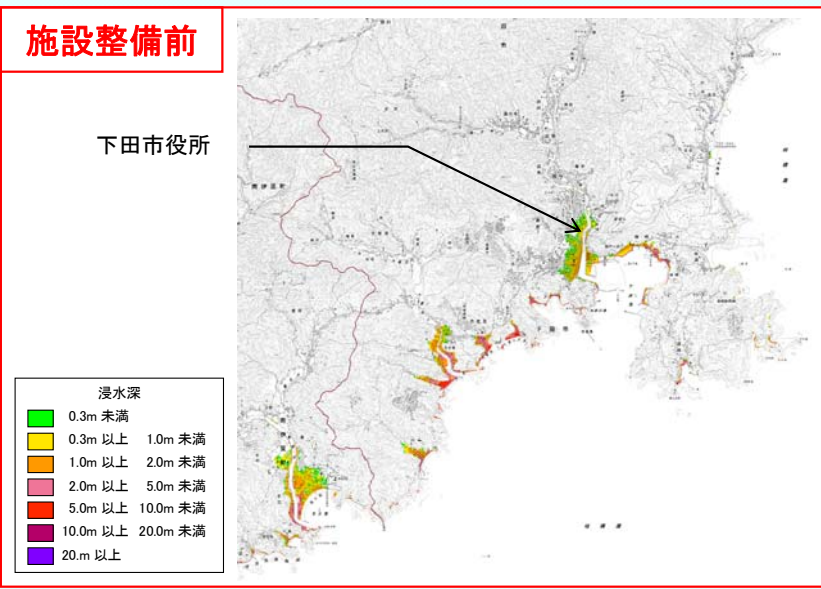
<参考> レベル1 津波対策の施設整備による減災効果 21 下田市

レベル1 津波来襲時

津波浸水想定と比較

【浸水面積が最大となるL1津波】
静岡県独自モデル 5地震総合

減災効果



①下田市全域における減災効果
単位: km²

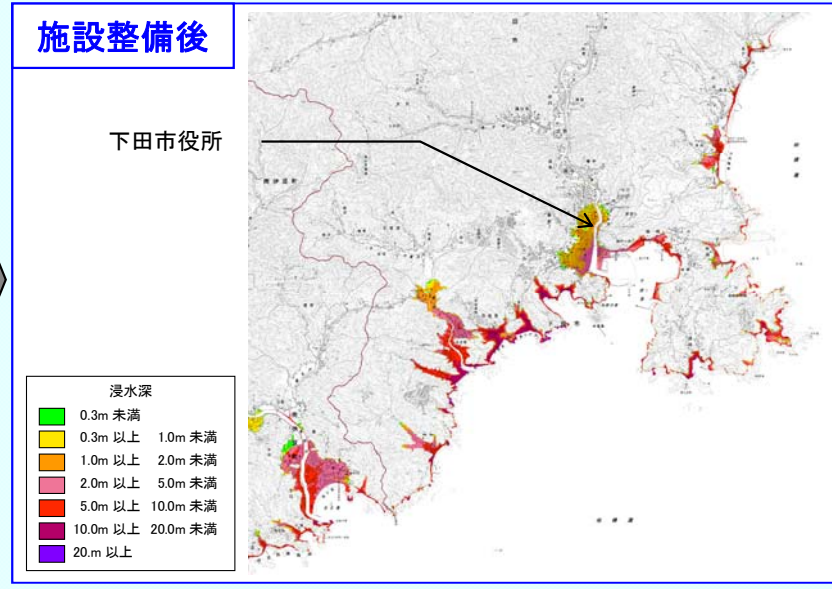
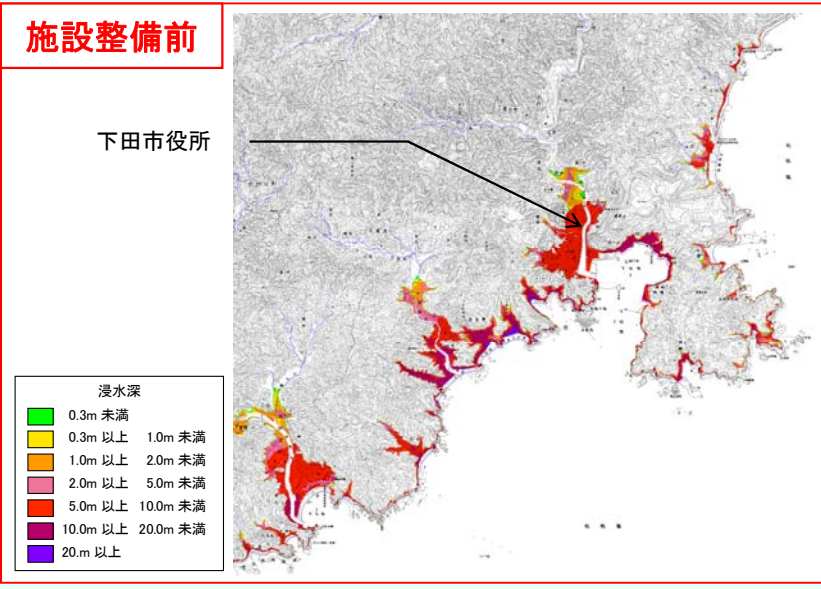
浸水深	整備前	整備後	増減
1m未満	0.6	0.0	-0.6
1m以上 2m未満	0.5	0.0	-0.5
2m以上 5m未満	0.5	0.0	-0.5
5m以上 10m未満	0.2	0.0	-0.2
10m以上	0.0	0.0	0.0
合計	1.8	0.0	-1.8

レベル2 津波来襲時

津波浸水想定と比較

【浸水面積が最大となるL2津波】
内閣府(2012)南海トラフ巨大地震モデル(ケース⑧)

減災効果



①下田市全域における減災効果
単位: km²

浸水深	整備前	整備後	増減
1m未満	0.4	0.5	0.1
1m以上 2m未満	0.4	0.6	0.2
2m以上 5m未満	0.9	1.0	0.1
5m以上 10m未満	2.0	0.8	-1.2
10m以上	1.3	0.4	-0.9
合計	5.0	3.3	-1.7

②下田市役所における減災効果

最大浸水深の増減			津波到達時間の遅れ		
整備前	整備後	増減	整備前	整備後	遅れ
6.7m	1.0m	-5.7m	21分	25分	4分

※本資料は、レベル1津波対策施設の高さが津波来襲時においても維持され、その効果が最大限発揮された場合の評価を静岡県が独自に行ったものであり、今後、国土交通省等から新たな知見が示された場合には、必要に応じて見直しを行います。(本資料の活用には留意事項をご確認ください。)

この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図25000(地図画像)を複製したものである。(承認番号 平28情複、第1438号)